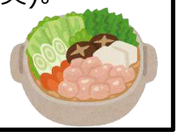
寒いと思う日が多くなってきたことを実感しています。何故ならお昼にお弁当とカップ焼きそばを汗をかきながら一気にすするのが最高においしいと思えたのに、今は温かい汁の入ったカップ麺で暖を取りながら食べるお弁当がありがたく思えるようになってきましたから(笑)。今月誕生日を迎え、いつまでもこんなお昼を食べていいのか不安になった坂です(笑)。炭水化物の代わりに少しでも野菜を多く食べるのが 38 歳の目標です。なんだか子どもみたいで恥ずかしいですが(笑)。ですがいつまでも炭水化物過多の食生活では、いつか体を壊してしまいそうです。そこでこれからの時期にピッタリで、かつ野菜もたくさん食べられそうな料理があることに気づきました。それは…お鍋！色とりどりの野菜やキノコを食べられ、魚を使った水炊きなど体にとてもよさそうです。ですがお鍋にも懸念材料が。それは最後のシメにご飯を入れるのか、麺類を入れるのかという二者択一問題。今の僕なら確実に両方をおいしく食べてしまいます(笑)。野菜は食べられるけど炭水化物×2 倍。これでは意味がありませんね(笑)。



○　坂　拓磨
○　38 歳 3 児の父！

まだ新入社員？　坂(バン)が昼ごはんにまつわるエピソードを綴る　昼だけどバンメシ！のコーナー

復活！ わかったら答えを書いてハガキで応募！クイズのコーナー！

先月号の問題は「亀とラクダとサイが何か買い物しています。何を買っているのでしょうか？」でした。食べ物かな？共通の好物でもあるのでしょうか？正解はカメラ(かめらください)。正解者の中から四万十市佐田の I 様、黒潮町入野の M 様の 2 名様に北海道スープ＆ビーフカレーセットをプレゼント！おめでとうございます。ここで今月の問題「9 匹の虎が乗っている乗り物は？」答えがわかった方は郵便番号 787-0009 住所　四万十市佐岡 446 ドリーマー中村葬祭館かわら版 11 月号プレゼント係までご応募ください。正解者の中から 2 名様に卵スープ＆春雨セットをプレゼント。ここでヒントです。必要のない方は読まないでくださいね。「トラが 9…」がヒントです。答えがわかった方はドシドシご応募ください。お待ちしております。もう 11 月後半ですがまだまだ食欲の秋継続中です(笑)。初雪が降るまでは秋だと思っている、いやそう信じている万年食いしん坊、横山奈歩がお届けしました(笑)。

あとがきにかえて

手を汚れから守るために着けていたゴム手袋が冷たい風や朝露でしめった氷のような土から体温を下げないように守ってくれている事に気づかされます。こんなところで季節の移り変わりを感じています。今は寒い冬を迎える為の準備期間だと思うと、徐々に洋服を厚手の物に変えたり、外出の際は余分に一枚羽織るのがいいかもしれません。急な温度変化は体調を崩すきっかけになりやすいですから。ですから今度の休みは新しい洋服を妻と買いに行こうと思います。夫婦円満が幸せに暮らすには何よりも大切ですから(笑)。

○佐竹　健作
○空手三段のお掃除好き

～　会館だより　～

玄関を開けたと思ったら間髪入れず冷蔵庫のドアを開けて冷たいビールに手を伸ばしていた時が懐かしいですね(笑)。今はちゃんと暖かい格好に着替え、グラスに注いでからビールを飲む余裕があります。そんな事はさておき、重大なお知らせです。会館内でフリーwifi が使用できるようになりました。親族控室はもとよりロビーやホール内でも使用可能です。スマホの wifi 設定から「Dreamer free」を選択すると使えるそうです。

高野　香

毎月 20 日に新聞折込しています!!

ドリーマー中村葬祭館 これを知って!!のコーナー

イベントの開催

○横山　奈歩
○年齢　4♡歳

コロナ禍の影響でなるべく不特定多数の人が集まるのを避けることが望ましかったですが、ワクチン接種や手の消毒、マスク着用の徹底で感染の拡大を防げているように感じます。もちろん油断は禁物ですが以前の生活を取り戻し始めてもいいのではないでしょうか。近頃では会館内の精進落としの際、皿鉢料理を振る舞う方々も増えつつあり、故人様との思い出話に花が咲き、笑い声が聞こえてくることがあります。以前のような賑わいを感じ懐かしい気持ちになります。私達ドリーマー中村葬祭館では見学会や女性イベント、お友達同士などの終活セミナーを再開しようと考えております。とるべき対策をして万全の態勢での開催となりますのでおこしの際は安心してご参加ください。

私たちの思い

○山本　良一
○年齢 55 歳

「樹木葬を考えているのですが費用は？」「夫婦で同じ場所に入るのは可能？」など樹木葬に関するご質問を受けることが多くなりました。検討された理由をお伺いすると「子どもに迷惑をかけたくない」「自然に還りたい」「継承者がいないので墓じまいも考えている」などが多いですね。少し前では考えられなったことが時代の流れに伴いニーズも変化する。伝統を重んじ昔からの考え方を未来へとつなぐことも大切ですが、新しい考え方にも柔軟に対応できることが私達ドリーマーにとって大切なことだと考えております。常に学び知識を身につけ、ご提案する。それがお客様のためにできる最善なことだと私たちは思っております。

重要です！

1.もしもの時、あわてない為に事前にできる事

葬儀会社に事前相談をして見積をとる事をオススメします。料金はもちろんですが、会館や担当者の雰囲気を感じる絶好の機会ですから、疑問点があれば、なんでも質問してみましょう。私、山本は丁寧な敬語は苦手ですが幡多弁を駆使して一生懸命ご説明します。親しみやすい人柄だとよく言って頂けるので安心してご相談ください。葬儀会社を比較して選択しておく。とても重要なポイントです。

2.いざ、その時がきてしまったら・・・

①.ドリーマーに電話(24 時間対応しています)　⇒　②.担当者との打ち合わせ(ご要望をお聞かせください)　⇒　③.担当者が見積を作成(わかりやすく、ご説明します)

ここがポイント！

この段階で大体の葬儀代金がでます。ここで予算が合わないようでしたら、再度ご希望に合うようご提案させて頂きます。ですから予定のご予算でお葬儀をして頂けます。安心して私達ドリーマーをお選びください。ドリーマーは互助会の会社ですので事前に入会して頂ければ割引等会員様特典がございます！まずはご相談を！